

料金審査専門会合における審議状況について

(趣旨)

第14～15回の料金審査専門会合におけるガスの託送料金審査の審議状況および主な論点等について報告する。

主なポイント

1. 審議状況

8月9日 第14回料金審査専門会合
概要説明(東京ガス、東邦ガス、大阪ガス)

8月25日 第15回料金審査専門会合
前提計画、効率化計画、租税課金、営業外費用、控除項目

第16回目以降も、引き続き、料金算定のフローに沿った個別原価の審査等を行う。

2. これまでの主な論点

(全体)

- ・申請原価の増加要因

(前提計画)

- ・需要想定の妥当性
- ・原価算定期間中に行う設備投資計画の妥当性

(経営効率化計画)

- ・競争発注比率や具体的な取り組み内容の妥当性

(費用の配賦・レートメイク)

- ・基本料金と従量料金の配分方法
- ・割引料金の設定根拠

など

3. 今後の予定

9月13日 第16回料金審査専門会合
調整力コスト、振替供給コスト、需要調査・開拓費、バイオガス調達費

～12月上旬 (月2回程度、専門会合で審査)

12月中旬 電力・ガス取引監視等委員会から経産大臣に査定方針を提出
事業者による補正申請

年内 経産大臣の認可